

施策評価シート

上位の政策名

2 豊かな心と個性を育むまち

1. 施策名

2-(1) 心豊かでたくましい子どもたちを育む

2. 施策の概要

①幼児教育

私立幼稚園等の関係機関との連携のもと、心の教育など保育内容の改善・充実や子育て支援の一層の充実に努めます。

②義務教育

児童生徒の生きる力を育むことをめざし、各学校が特色ある教育活動を展開するなかで、倫理観や規範意識など豊かな心や自ら学ぶ力などの育成を図るとともに、個性を伸ばす教育を推進します。

③高等学校教育

生徒一人ひとりの個性を最大限に伸ばすため、特色ある学校づくりを進めるとともに、豊かな人間性を育む教育を推進します。また、教職員の実践的指導力の向上を図るとともに、産業教育や国際理解教育、情報教育等を推進します。

④学校保健体育

21世紀を心豊かにたくましく生き抜く児童生徒を育成するため、学校・家庭・地域社会が一体となって学校保健体育の充実に図ります。また、教職員の資質と指導力の向上に努めるとともに、関係施設の整備や活用を図ります。

⑤特別支援教育

今後の特別支援教育をめぐる状況の変化を踏まえ、一人ひとりの障害の種類や程度に応じた教育を一層充実します。また、障害のある児童生徒が自立し、社会参加できるよう関係機関とのさらなる連携に努めます。

⑥家庭教育

家庭教育に関する親の学習機会の充実に図りながら、家庭・学校・地域が一体となった学習・実践活動を展開します。また、家庭教育に関するさまざまな情報の提供に努め、子育てに関する悩みを気軽に相談できる体制づくりを進めます。

⑦青少年教育

鹿児島島の風土を生かした教育を推進するとともに、社会全体で子どもを育てる気風づくりに努めます。また、青少年を取りまく社会環境の浄化や非行防止活動などの充実に図り、青少年を育てる環境づくりに努めます。

3. 市民生活指標

指標名	13年度(※)	16年度	20年度又は直近の数値	目標値(23年度)	達成率	所管局
①3歳児の入園・入所率	59.0%	60.8%	69.1%	88.0%	78.5%	教育委員会、健康福祉局
②不登校の在籍比率(小学校)	0.37%	0.29%	0.26%	0.1%	38.5%	教育委員会
不登校の在籍比率(中学校)	3.22%	2.92%	2.88%	1.0%	34.7%	教育委員会
③市立3校におけるインターシップ [®] (職業体験)実施校数・学年数	1学校1学年	2学校3学年	2学校2学年	全学校全学年	44.4%	教育委員会
④朝食を食べて学校に来る児童・生徒の割合	97.75%	98.1%	97.6%	100.0%	97.6%	教育委員会
男子児童・生徒の体力運動能力(県体力運動能力調査)	8種目中2種目県平均を上回る	8種目中3種目県平均を上回る	8種目中6種目県平均を上回る	全種目県平均を上回る	75.0%	教育委員会
女子児童・生徒の体力運動能力(県体力運動能力調査)	8種目中2種目県平均を上回る	8種目中3種目県平均を上回る	8種目中3種目県平均を上回る	全種目県平均を上回る	37.5%	教育委員会
⑤小中学校における特別支援学校との交流教育実施校の割合	78.8%	62.9%	70.1%	100.0%	70.1%	教育委員会
⑥「親父の会」参加率	27.5%	16.5%	15.9%	45.0%	35.3%	教育委員会
⑦市立少年自然の家等、青少年教育施設延利用者数	141,404人	153,733人	164,046人	155,000人	105.8%	教育委員会

※旧鹿兒島市を対象にしたもの

4. 施策における主な指標

指標名		19年度	20年度	所管局
①私立幼稚園協会に対する助成費 (単位：千円)	目標値	16,223	16,223	教育委員会
	実績値	16,674	16,237	
	達成率	102.8%	100.1%	
②「学力検査の実施事業」における本市中学3年生のバランスド・アチーバーの割合 (単位：%)	目標値	68.0	68.0	教育委員会
	実績値	75.5	75.9	
	達成率	111.0%	111.6%	
②「こころの言の葉」コンクールへの応募人数 (単位：人)	目標値	17,550	17,109	教育委員会
	実績値	11,827	11,700	
	達成率	67.4%	68.4%	
③市立高等学校の就職内定人数 (単位：人)	目標値	205	195	教育委員会
	実績値	205	195	
	達成率	100.0%	100.0%	
④地区学校保健協議会への参加人数 (単位：人)	目標値	924	924	教育委員会
	実績値	2,026	1,937	
	達成率	219.3%	209.6%	
⑤特別支援教育支援員の配置人数 (単位：人)	目標値	57	71	教育委員会
	実績値	20	40	
	達成率	35.1%	56.3%	
⑥家庭学級の学級生数 (単位：人)	目標値	4,100	4,100	教育委員会
	実績値	4,433	4,533	
	達成率	108.1%	110.6%	
⑦各校区において開催されるあいご講座の総受講者数 (単位：人)	目標値	3,500	4,000	教育委員会
	実績値	3,422	5,009	
	達成率	97.8%	125.2%	

5. 施策を構成する事務事業の状況

構成する事務事業の数	92 事業	
構成する事務事業の総予算規模(単位：千円)	20年度	21年度
	4,564,864	5,488,244

6. 関係局による分析

■分析の類型(施策の達成度)

A:十分に達成されている

B:概ね達成されている

C:あまり達成されていない

教育委員会(幼児教育、義務教育、高等学校教育、学校保健体育、特別支援教育、家庭教育、青少年教育)

	分析	理由
施策の達成度	B	(ア)不登校の在籍比率については、市民生活指標における目標値の達成度は低いものの、全国の在籍比率との比較では、小学校においては全国平均が13年度0.36%、16年度0.32%、20年度0.32%とほぼ横ばい傾向であるのに対して、本市では、13年度0.37%、16年度0.29%、20年度0.26%と減少傾向にある。また、中学校においては、全国が13年度2.81%、16年度2.73%、20年度2.89%と、横ばいもしくは増加傾向にある中、本市では13年度3.22%、16年度2.92%、20年度2.88%と減少傾向にあり、適応指導教室の設置等の取り組みにより、着実に効果をあげてきていると言える。【関連事業 ②2:関連事業については、巻末参考資料の「事務事業の状況」を参照のこと。以下同じ。】
		(イ)高校教育の分野においては、市立3校におけるインターンシップの実績において、目標値を達成できなかったものの、施策における主な指標の「市立高等学校の就職内定人数」に示すように、目標値の就職希望者数に対して実績の就職内定者数は100%を達成しており、市立高等学校就職サポート事業による効果が出ているところである。【関連事業 ③2】
		(ウ)学校保健体育の分野においては、児童・生徒の体力運動能力の項目について、目標値は達成できなかったものの、13年度からの推移を見ると、改善傾向にある。
		(エ)家庭教育の分野においては、親父の会の参加率が低く目標値を達成できなかったが、全39校の中学校で父親セミナーを実施して父親の役割について学習する機会を提供したほか、小中学校115校で家庭教育学級を開催するなど、様々な取り組みを実施することにより、家庭や地域の教育力の向上に努めた。
		(オ)以上より各指標において、目標を達成していない項目もあるが、それらの項目においても様々な取り組みを実施しており、一定の効果が得られているところである。

	考え方
今後の方向性	(ア)いじめや不登校に対する取り組みについては、これまで適応指導教室の設置などにより着実に効果をあげているが、心のパートナー派遣事業など取り組みを強化し、課題解決に向けて学校、家庭、地域社会が一体となったサポート体制づくりを推進したい。【関連事業 ②1~4・10】
	(イ)特別支援教育の分野においては、特別支援教育支援員の配置人数を増やすなどして改善がみられるが、今後も教職員に研修を実施してより効果的に事業を実施できる環境づくりを推進し、一人ひとりの障害の種類や程度に応じた教育の更なる充実を図りたい。【関連事業 ⑤3】
	(ウ)家庭教育の分野においては、関係機関との連携を図りながら家庭教育に関する啓発や学習機会の拡充、情報提供、相談事業、親子ふれあい活動等の充実を努めたい。また、目標値を達成できなかった親父の会の取り組みについては、各種研修会を通して、親父の会の意義について理解を図るとともに、市PTA連合会とも連携しながら、組織率・参加率の向上を図りたい。
	(エ)学校保健体育分野においては、20年度に実施された、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」においても、傾向として小・中学生とも全国平均をやや下回っているとの調査結果がでていることから、今後、新たな取り組みを検討し、児童・生徒が自ら心身共に健康で活力ある生活を営むことができる態度や実践力の育成に努めたい。

7. 行政評価市民委員会における評価・意見

施策の達成度に対する評価

- (ア)幼児教育については、市民生活指標(3歳児の入園・入所率)の達成率が上昇してきているが、まだ約79%なので、さらに引きあげることが必要である。
- (イ)義務教育については、市民生活指標(不登校の在籍比率)の達成率が低い水準であり、不登校の児童・生徒への対応がさらに必要である。
- (ウ)高等学校教育については、施策における主な指標(市立高等学校の就職内定人数)の達成度が高く、取り組みの成果が出ている。
- (エ)学校保健体育については、市民生活指標(児童・生徒の体力運動能力)について達成度が低く一層の改善が必要である。
- (オ)特別支援教育については、施策における主な指標(特別支援教育支援員の配置人数)の達成度が低く、増やしていく必要がある。
- (カ)家庭教育については、市民生活指標(「親父の会」の参加率)の達成度が依然として低い。
- (キ)青少年教育については、市民生活指標(青少年教育施設延利用者数)、施策における主な指標(あいご講座の総受講者数)共に高い達成率となっている。
- (ク)市民アンケートによると、教育環境、特別支援教育、家庭教育・青少年健全育成については、相対的に重要度は高いが、満足度は低いという結果になっているので、さらなる施策の充実が必要である。

今後の施策展開に対する意見

- (ア)いじめや不登校に対する取り組みは、適応指導教室の設置等で効果があがってきているが、さらにきめ細かい対応が必要である。また、教育施策が人間形成に影響を与える重要施策であることを考えると、それに携わる関係職員の、時代に合った研修や資質向上に関する施策展開も望む。
- (イ)特別支援教育については、今後も特別支援学級の増加が見込まれることから、学校支援ボランティアなども活用し、支援員の設置を促進するとともに、教職員への研修を通して障害の種類や程度に応じた対応をとれるように更なる施策充実を望む。
- (ウ)親子関係の希薄化を防止するため、親父の会や父親セミナーなどの充実を図り、家庭や地域との関わりを通して子どもたちを育むことが重要である。また、小中学校は保護者のコミュニティの基盤であることから、家庭教育を推進するPTA活動の一層の活性化を望む。
- (エ)学校教育の現場においても、地球温暖化対策の取り組みを推進、強化する必要がある。

その他の意見

- (ア)地区学校保健協議会については、参加人数が多いことから、現状の年1回開催を年2回以上の開催に増加すべきである。

施策評価シート

上位の政策名

2 豊かな心と個性を育むまち

1. 施策名

2-(2) 個性と創造性豊かな人をつくる

2. 施策の概要

①生涯学習

家庭教育、学校教育及び社会教育の一層の充実と相互の連携を図り、市民の学びの場を市内全域に広げるとともに、その体系化を進めます。また、学んだことが社会で生かされ、自己実現が図られるような生涯学習社会の実現をめざします。

②成人教育

社会教育施設間の情報交換や事業等の連携に努めるとともに、学習グループ・指導者の育成を図ります。また、社会教育関係団体や大学等高等教育機関、民間企業との連携を図りながら、学習機会の拡充に努めます。

③高等教育・専門教育

学部・学科等の拡充や人材育成の観点に立った多彩な教育の充実など、高等教育機関等の充実を促進します。また、地域への幅広い開放を要請します。

3. 市民生活指標

指標名	13年度(※)	16年度	20年度又は直近の数値	目標値(23年度)	達成率	所管局
①生涯学習プラザ等、生涯学習施設延利用者数	1,390,792人	1,472,194人	1,571,265人	1,650,000人	95.2%	教育委員会
②成人・女性学級参加者数	4,165人	4,608人	4,796人	5,600人	85.6%	教育委員会
③市民対象の公開講座数	174講座	185講座	194講座	220講座	88.2%	教育委員会

※旧鹿児島市を対象にしたもの

4. 施策における主な指標

指標名		19年度	20年度	所管局
①地域公民館及び生涯学習プラザの講座受講者数 (単位：人)	目標値	9,000	9,200	教育委員会
	実績値	9,962	10,037	
	達成率	110.7%	109.1%	
②社会学級の学級生数 (単位：人)	目標値	10,500	10,500	教育委員会
	実績値	10,310	10,807	
	達成率	98.2%	102.9%	
③補助を実施した市内の学校法人立の専修学校等数 (単位：校)	目標値	16	19	総務局
	実績値	16	19	
	達成率	100.0%	100.0%	

5. 施策を構成する事務事業の状況

構成する事務事業の数	22 事業
------------	-------

構成する事務事業の総予算規模(単位：千円)	20年度	21年度
	439,915	643,446

6. 関係局による分析

■分析の種類(施策の達成度)

A:十分に達成されている

B:概ね達成されている

C:あまり達成されていない

教育委員会(生涯学習、成人教育、高等教育)

	分析	理由
施策の達成度	B	<p>(ア)生涯学習推進基盤の充実については、谷山北公民館や松元・郡山・桜島の校区公民館が整備され、充実してきている。【関連事業 ①1・6:関連事業については、巻末参考資料の「事務事業の状況」を参照のこと。以下同じ。】</p> <p>(イ)市民の主体的・継続的な学習の支援については、市民生活指標で生涯学習プラザ等、生涯学習施設の延利用者が年々増加し、目標値の95%、施策における主な指標では地域公民館及び生涯学習プラザの講座受講者数が100%を超えており、ほぼ目標値を達成できている。【関連事業 ①7、②1】</p> <p>(ウ)成人教育や高等教育機関等の開放促進については、市民生活指標で成人・女性学級参加者数、公開講座数がそれぞれ目標値の約86%、約88%、施策における主な指標で社会学級の学級生数が約103%と、概ね達成されている。【関連事業 ①9、②3】</p>

	考え方
今後の方向性	<p>(ア)生涯学習推進基盤の充実は、喜入公民館の建設をはじめとして、計画に基づき今後も整備していく必要がある。また、生涯学習で学んだことが生かされるよう、学校支援ボランティア事業などの体制づくりにさらに努めていくことが大切である。【関連事業 ①1・5・16】</p> <p>(イ)成人教育については、学習機会の拡充を図るために、「高齢者いきいき元氣塾」など各世代に対する支援を今後も継続していきたい。【関連事業 ①7・12、②1】</p> <p>(ウ)高等教育機関等の開放促進については、ICT等の進展に伴う、時代に即した講座の開設や資格取得など職業的知識・技術の習得を目指した講座の開設などを検討していきたい。【関連事業 ①9、②1】</p>

7. 行政評価市民委員会における評価・意見

施策の達成度に対する評価

(ア)生涯学習、成人教育、高等教育・専門教育すべてにおいて、市民生活指標(生涯学習施設延利用者数、成人・女性学級参加者数、市民対象の公開講座数)、施策における主な指標(地域公民館及び生涯学習プラザの講座受講者数、社会学級の学級生数、補助を実施した市内の学校法人立専修学校等数)共に高い達成率となっている。また、生涯学習については、旧5町の校区公民館など、ハード整備も充実してきている。

(イ)市民アンケートによると、生涯学習及び成人教育は、相対的に満足度は高いが、重要度は低いという結果になっているので、市民の関心を喚起する必要がある。

今後の施策展開に対する意見

(ア)生涯学習に関しては、市民の学習意欲が一部の人に限られているように思われるので、講座内容の充実を図るとともに、休日・夜間の講座を増加するなど、利用者の底辺を広げる施策を望む。また、現在では民間主催の生涯学習講座も多いので、行政にしかできない、行政だからできる講座を望む。

(イ)生涯学習、成人教育で修得した教養、技術等を地域社会へフィードバックする仕組みについても検討していただきたい。

その他の意見

(ア)専修学校に対する補助金について真に必要か再検討するべきである。

施策評価シート

上位の政策名

2 豊かな心と個性を育むまち

1. 施策名

2-(3) 地域に根ざした市民文化を創る

2. 施策の概要

①文化振興

市民が優れた芸術文化に幅広くふれる機会の拡充や市民の自主的・創造的な芸術文化活動の促進に努めるとともに、人材の育成を図ります。また、文化施設の充実と活用を図るとともに、文化に関する情報の保存・蓄積・発信に努めます。

②文化財の保護と活用

地域で生まれ、保存・伝承されてきた文化財をさらに未来へ継承するために、保存と活用を積極的に推進します。また、ふるさと考古歴史館の充実と活用に努めます。

3. 市民生活指標

指標名	13年度(※)	16年度	20年度又は直近の数値	目標値(23年度)	達成率	所管局
①市民文化祭等への参加者数	33,784人 (11~13年度 平均)	21,857人 (14~16年度 平均)	40,051人	35,000人	114.4%	教育委員会
②ふるさと考古歴史館延入館者数	50,346人 (11~13年度 平均)	71,696人 (14~16年度 平均)	79,514人	72,000人	110.4%	教育委員会

※旧鹿児島市を対象にしたもの

4. 施策における主な指標

指標名		19年度	20年度	所管局
①文化団体による学校巡回公演の 実施校数 (単位：校)	目標値	30	50	教育委員会
	実績値	30	54	
	達成率	100.0%	108.0%	
①かごしま近代文学館・かごしま メルヘン館入館者数 (単位：人)	目標値	157,753	157,753	教育委員会
	実績値	171,209	166,423	
	達成率	108.5%	105.5%	
①自主文化事業の入場者数 (単位：人)	目標値	4,186	8,194	総務局
	実績値	4,026	7,460	
	達成率	96.2%	91.0%	
②保存管理等を行った文化財延件数 (単位：件)	目標値	58	69	教育委員会
	実績値	64	82	
	達成率	110.3%	118.8%	

5. 施策を構成する事務事業の状況

構成する事務事業の数	29 事業	
構成する事務事業の総予 算規模(単位：千円)	20年度	21年度
	758,470	1,064,632

6. 関係局による分析

■分析の種類(施策の達成度)

A:十分に達成されている

B:概ね達成されている

C:あまり達成されていない

総務局(文化振興)

	分析	理由
施策の達成度	B	(ア)文化振興の分野において、文化ホール管理公社が実施する自主文化事業に補助を行い、芸術鑑賞機会の充実に取り組んでいるが、自主文化事業の入場者実績が目標値に対し概ね達成されており、また、市民からも好評を得ているところである。【関連事業 ①1:関連事業については、巻末参考資料の「事務事業の状況」を参照のこと。以下同じ。】 (イ)文化施設の整備充実として、老朽化・旧式化してきた市民文化ホールの舞台設備等について、催物の安全で良好な運営や年々多様化・高度化する演出技法に対応するため、18年度から20年度にかけて改修を行うとともに、谷山サザンホールの設備等についても、年次的に更新を行いホール等の良好な管理及び設備の維持に努めている。【関連事業 ①10・11】

	考え方
今後の方向性	(ア)自主文化事業補助事業については、市民に優れた舞台芸術を提供することにより、豊かな心が育つ香り高い文化のまちづくりを推進するために、今後も現行程度の取り組みを継続して実施していく必要がある。【関連事業 ①1】 (イ)文化施設の整備については、市民文化ホール及び谷山サザンホールにおけるホール等の良好な運営を確保するため、谷山サザンホールの舞台設備等の更新やストックマネジメント計画に基づく両施設の施設改修に取り組んでいく必要がある。【関連事業 ①10・11】 (ウ)市民文化ホール及び谷山サザンホールの指定管理者である市民文化ホール管理公社については、23年4月1日を目途に教育施設管理公社と合併することにしており、現在、両公社により合併協議を進めている。合併後の新公社については、公益法人への移行も視野に入れる中で、本市における文化振興を担う団体としての位置づけができるよう取り組んでいきたい。

教育委員会(文化振興、文化財の保護と活用)

	分析	理由
施策の達成度	B	(ア)市民文化祭等への参加者数について、事業の中には参加者が減少したり、広報・周知にさらに努めるべき事業もあるものの、市民生活指標及び施策における主な指標の達成率は100%以上であり、目標値を概ね達成している。【関連事業 ①2・6・7】 (イ)地元の芸術家を活用して市内の児童・生徒の芸術鑑賞等の機会を創出する芸術家派遣プロジェクト事業については、16年度から継続して取り組んでおり、これまでの実績から見ても十分な効果があったと言える。【関連事業 ①2】 (ウ)ふるさと考古歴史館の延入館者数について、企画展の観覧者数が横ばいの状況にあるものの、市民生活指標及び施策における主な指標の達成率は100%以上であり、目標値を概ね達成している。【関連事業 ②11】

	考え方
今後の方向性	(ア)基本的には、現在の方向性を維持する必要があるが、子どもから大人まで、幅広い世代の多くの市民が、地域に根ざした市民文化の創造に向けて、優れた芸術文化に広く触れる機会を拡充し、芸術文化の将来を担う人材の育成や市内文化団体の自主的・創造的活動の奨励など、市民文化の促進に積極的に取り組む方向で実施してまいりたい。 (イ)文化財の保護については、地域ではぐくまれ、保存・伝承されてきた文化財を、さらに未来へ継承するために、今後とも文化財の保存と活用を積極的に推進し、ふるさと考古歴史館の資料収集等の充実及び活用に努め、市民のふるさと意識を醸成するとともに、文化財愛護思想の高揚に努めてまいりたい。

7. 行政評価市民委員会における評価・意見

施策の達成度に対する評価

(ア)文化振興及び文化財の保護と活用については、市民生活指標(市民文化祭等への参加者数、ふるさと考古歴史館延入館者数)、施策における主な指標(文化団体による学校巡回公演の実施校数、近代文学館・メルヘン館入館者数、自主文化事業の入場者数、保存管理等を行った文化財延件数)共に高い達成率となっている。

(イ)市民アンケートによると、文化振興及び文化財の保護と活用は、相対的に満足度は高いが、重要度は低いという結果になっているので、市民の関心を喚起する必要がある。

今後の施策展開に対する意見

(ア)優れた市民文化・地域文化を創造し次世代へ継承するため、子どもたちへの文化育成事業の充実を望む。このことが文化人の育成にも繋がると考える。

(イ)かごしま近代文学館、メルヘン館及びふるさと考古歴史館においては、市民ニーズにあったイベント等を充実し、引き続き入館者増に取り組んでいただきたい。

その他の意見

(ア)文化振興の分野が総務局と教育委員会に管轄が分かれているが、将来的には教育委員会に一本化することも視野に入れるべきである。

(イ)かごしま近代文学館、メルヘン館及びふるさと考古歴史館においては、入館者が今後減少していく傾向にあれば、効率的運営のため施設の運営面での統合も考えるべきである。

施策評価シート

上位の政策名

2 豊かな心と個性を育むまち

1. 施策名

2-(4) 心ふれあい支えあう市民社会を形成する

2. 施策の概要

①人権の尊重

i 人権意識の高揚

市民に対する啓発活動、人権教育及び人権相談の充実を図り、人権に対する正しい認識と理解を深めます。

ii 同和対策の推進

差別意識の解消のため、啓発活動を積極的に行うとともに、地域福祉の充実、地域住民の経済的自立・生活安定のため就業の促進に努めます。

②男女共同参画社会の形成

「男女共同参画計画」（平成13年度策定）にもとづく諸施策の推進により、性別による役割分担意識を是正し、男女が個人として尊重され、その能力を十分に発揮できる社会づくりを進めます。

③コミュニティ

コミュニティ活動に関する情報収集や提供を行うとともに、コミュニティ活動への支援や人材の育成等に努めます。また、地域公民館や地域福祉館等の整備充実、学校施設等の開放を推進します。

3. 市民生活指標

指標名	13年度(※)	16年度	20年度又は直近の数値	目標値(23年度)	達成率	所管局
①人権擁護委員が関与した人権侵害事件件数	—	144件	90件	115件	127.8%	市民局
②各種審議会等における女性の公職参加率	21.7%	27.9%	32.3%	35.0%	92.3%	市民局
③町内会等加入率	68.5%	63.3%(17年度)	61.5%	72.0%	85.4%	市民局

※旧鹿児島市を対象にしたもの

4. 施策における主な指標

指標名		19年度	20年度	所管局
①鹿児島人権擁護委員による相談 事件取扱件数 (単位：件)	目標値	1,900	1,900	市民局
	実績値	1,200	1,298	
	達成率	63.2%	68.3%	
②男女共同参画関連事業（男女共同参画セ ンター主催講座）への男性の参加率 (単位：%)	目標値	20.0	20.0	市民局
	実績値	15.7	11.4	
	達成率	78.5%	57.0%	
②男女共同参画センターにおける 図書貸出数 (単位：冊)	目標値	21,600	21,600	市民局
	実績値	31,152	30,841	
	達成率	144.2%	142.8%	
③みんなで参加わがまちづくり支 援事業申請実績件数 (単位：件)	目標値	410	410	市民局
	実績値	352	377	
	達成率	85.9%	92.0%	

5. 施策を構成する事務事業の状況

構成する事務事業の数	23 事業
------------	-------

構成する事務事業の総予 算規模（単位：千円）	20年度	21年度
	91,712	126,225

6. 関係局による分析

■分析の類型(施策の達成度)

A:十分に達成されている

B:概ね達成されている

C:あまり達成されていない

市民局(人権の尊重、男女共同参画社会の形成、コミュニティ)

	分析	理由
施策の達成度	B	<p>(ア)人権啓発の分野においては、市民生活指標の「人権擁護委員が関与した人権侵害事件数」は、20年度は90件で、23年度の目標値115件を達成している。【関連事業 ①3:関連事業については、巻末参考資料の「事務事業の状況」を参照のこと。以下同じ。】</p> <p>(イ)施策における主な指標の「人権擁護委員による相談事件取扱件数」は、達成度は低いものの前年度より増加している。【関連事業 ①3】</p> <p>(ウ)男女共同参画の分野においては、市民生活指標「各種審議会における女性の公職参加率」、施策における主な指標「図書貸出数」においては、目標値をすでに達成しているなど、達成状況の推移を見ると、比較的順調に達成率が向上している。施策における主な指標のうち、「男女共同参画センター主催講座への男性の参加率」については、年度により講座数や総参加者数に変動があるため、達成状況の推移を評価しにくい面はあるが、過去3年間の参加率の平均は14%で、他の指標と比較すると達成率(70%)は低くなっている。【関連事業 ②1~6】</p> <p>(エ)これまで男女共同参画計画に基づく各種施策の実施により、全体的に男女共同参画の推進に一定の成果が得られていると考えるが、未だ家庭や地域などにおいて、固定的な性別役割分担意識が残っている現状も見受けられる。【関連事業 ②1~6】</p> <p>(オ)コミュニティの分野においては、地域住民の自主的な総意に基づき組織された住民自治組織である町内会は、各種の活動を通じて地域づくりに大きく貢献しており、市としても、様々な補助制度等により、その活動を積極的にサポートしているところである。 なお、町内会加入率は、年々低下傾向を示しているものの、補助制度については制度の充実や利用促進により、年々利用件数が増加していることから、結果的にはコミュニティの活性化が図られ、施策は概ね達成されている。【関連事業 ③1~3・6・10~12】</p>

	考え方
今後の方向性	<p>(ア)人権啓発の分野においては、人権擁護委員は合併前の35名から、現在は28名(委員定数)になっている。21年度中に特別定数の設定により7名の増となることから、今後、相談取扱件数は増加していくと思われる。【関連事業 ①3】</p> <p>(イ)近年、旧来の人権問題だけでなく、国際化、情報化など社会情勢の変化や価値観の多様化等により、外国人、インターネットによる人権侵害等、新たな人権問題も発生している。 今後も引き続き、さまざまな人権問題について、広く市民、企業等へ啓発し、市民一人ひとりが正しい認識と理解を深め、お互いの人間としての自由、平等を尊重する意識の高揚を図っていく必要がある。【関連事業 ①1】</p> <p>(ウ)男女共同参画の分野においては、性別役割分担意識からくる男女間格差や政策・方針決定過程等への男女共同参画の取り組みの遅れ、女性への暴力など、さまざまな問題が依然残されている。男女共同参画社会の形成を促進するための拠点施設「男女共同参画センター」の持つ5つの機能、「学習」「情報」「支援」「相談」「調査研究」に沿って、今後も講座や講演会の開催、相談の実施、図書やビデオの貸出のほか、男女共同参画のための市民活動の支援などの取り組みを引き続き行っていきたい。【関連事業 ②1~6】</p> <p>(エ)コミュニティの分野においては、19年度から約2か年にわたり開催した「地域力再生検討委員会」からの最終報告においても、町内会の活動は、その成り立ちから地域の実情に応じて、各町内会が主体性を持って行われるべきものであり、行政は、市全域を対象として市民意識の高揚と啓発を粘り強く繰り返し行うことが大切であるということが提言として出されたところである。 今後は、22年度策定予定のコミュニティ施策の基本指針となるコミュニティビジョンに基づき、将来に向けて総合的、体系的なコミュニティ支援を展開していきたい。【関連事業 ③4・5】</p>

7. 行政評価市民委員会における評価・意見

施策の達成度に対する評価

(ア)人権の尊重については、施策の達成率をはかるのは困難である。

(イ)男女共同参画社会の形成については、施策における主な指標(男女共同参画関連事業への男性の参加率)が低い。

(ウ)コミュニティについては、市民生活指標(町内会等加入率)、施策における主な指標(みんなで参加わがまちづくり支援事業申請実績件数)共に高い達成率を維持しているが、町内会等加入率は低下傾向にあり、対応が望まれる。

(エ)市民アンケートによると、人権尊重については、相対的に満足度は高いが、重要度は低いという結果となっており、啓発活動に力を入れる必要があると思われる。また、地域コミュニティについては、相対的に満足度、重要度共に低い水準であり、さらに体系的なコミュニティ支援を展開していく必要があると思われる。

今後の施策展開に対する意見

(ア)人権の尊重に関しては、同和対策以外の新しく生じた人権侵害の問題に対しても、現代的な広い視野からの取り組みをなすべきである。また、近年増加しているインターネットに関する人権問題への対策も必要である。

(イ)男女共同参画社会については、法施行後10年が経過し、市民にも男女共同参画社会の理念が浸透しつつあるが、今後においても、市民の意識に訴える事業を根気強く続けることが必要である。

(ウ)町内会等加入率は低下傾向にあるが、今後は、町内会だけに捉われない新しい枠組みやそれらを支援する取り組みについても検討すべき時期に来ていると考える。

(エ)コミュニティに関しては、リーダーとなる人材の育成や町内会や校区単位での実情に応じた施策展開が必要である。また、小中学校の空き教室を地域コミュニティ活動の場として有効活用するなど、コミュニティの一層の活性化を望む。

その他の意見

(ア)男女共同参画社会については、次第に女性が社会のあらゆる面に進出し活躍する社会になりつつあることから、これを踏まえた新たな施策を展開する必要もあると思われる。